

WS12-P11

第12回試験技術ワークショップ ポスター発表 2014年12月11日 JAXA環境試験技術センター

サービス向上のための情報化(環境試験設備利用をより便利に)

概要

宇宙機開発における試験の占めるウェイトは非常に大きい反面、試験実施にかかる事務的な業務プロセスが煩雑なため、貴重な時間を事務処理に割かざるを得ないのが現状です。

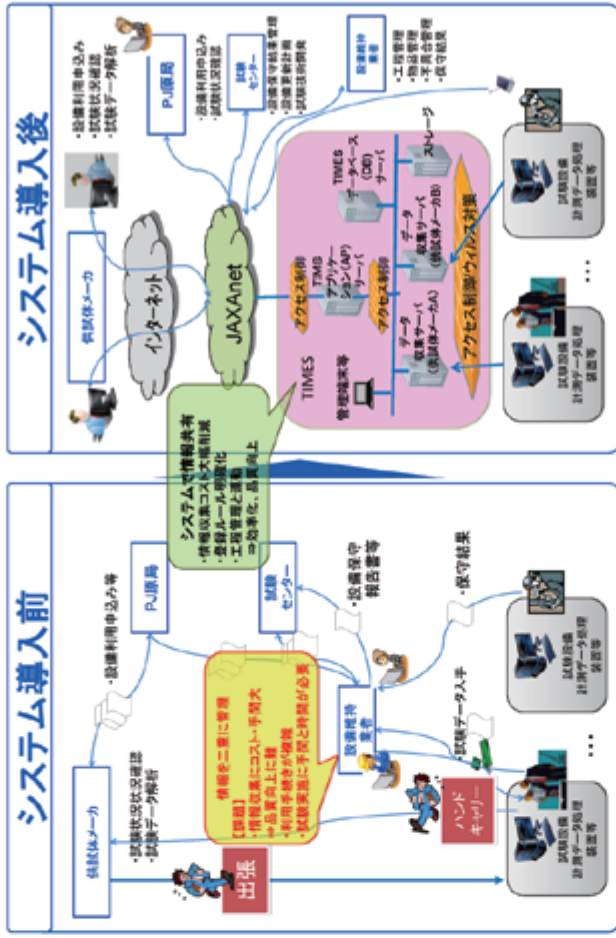
環境試験技術センターではこれを大きな問題ととらえ、ユーザの試験設備利用に対する利便性の向上、さらに試験に係る業務プロセスの効率化、及び試験の信頼性の向上、品質向上を目的として、試験業務のプロセスを明確にするためのプロセス分析の後、全体最適化を視野に入れつつ「情報技術・情報システム」を活用することによる、業務プロセスの改善に2011年度より着手しました。

今回は、現在開発を進めている改善後の業務プロセス用基幹システム『環境試験運営システム(TIMES)』の概要と、TIMES導入後の利用ユーザ向けサービスがどう変わるのかを紹介します。

試験に関わる組織・業務プロセス



これまでの成果(一部)



TIMES: environmental Test facilities Information Management and Engineering management System

今後の計画

